

同時資料提供  
 大阪市政記者クラブ  
 大阪経済記者クラブ  
 大阪府政記者会



大阪・光の饗宴実行委員会  
 (旧・OSAKA光のルネサンス実行委員会)

## 官民が一体となり、この冬、光の祭典を開催 ～『大阪・光の饗宴』が始まります～

昨年で10年を迎えたOSAKA光のルネサンスでは、旧来中之島エリアと御堂筋エリアを一体的に開催し、また大阪市中心部の各エリア事業との連携を強化した「合同プロモーション」を実施しました。

本年度より、2015年を目途に世界的な光の祭典・フランス・リヨンのリュミエール祭をめざし、中之島と御堂筋をコアプログラムとして大阪市中心部各エリアの光プログラムが一体となる『大阪・光の饗宴』として新たに発信します。

なお上記に伴い、実行委員会名は「OSAKA光のルネサンス実行委員会」から「大阪・光の饗宴実行委員会」とし、知事を委員長、市長を副委員長とし、また経済界の参画を得て実行委員会を再編します。

本実行委員会の再編は、官民が一体となり大阪の都市ブランド向上と共に、国内外の誘客を図ることを目的とするもので、大きな経済効果促進を図り、大阪ならではの魅力創出を図るものです。

※各プログラムの詳細などは、7月頃に発表する予定です。



光のラストステージINミナミ(仮称)

ドイツ・クリスマスマーケット大阪

天満エリア交流会(仮称)

〔新たな取り組みについて〕

## ①実行委員会の再編

・これまで、事業執行レベルのメンバーを中心に構成されていた実行委員会を再編し、大阪府知事を委員長、大阪市長を副委員長にして、経済界にも参画していただき、光のまちづくり推進委員会委員長で大阪府市都市魅力推進会議会長である橋爪紳也氏を総合プロデューサーに迎えます。

## ②名称を「OSAKA光のルネサンス」から「大阪・光の饗宴」に

・昨年度、府市が一体となって「OSAKA光のルネサンス2012」を実施しましたが、本年度は、コアプログラムとして、中之島エリアを「OSAKA光のルネサンス」、御堂筋エリアを「御堂筋イルミネーション」とし、民間主体で実施する光のプログラムとの連携を強化して、大阪市中心部で展開する光プログラムを総称して「大阪・光の饗宴2013」とします。

## ③エリアプログラム(合同プロモーション)へ7事業が参加

・昨年度より取り組んだ合同プロモーション(大阪中心部の各エリアプログラムと連携)をより一層強化するため、今年度は、梅田から難波までのエリアに新たに天王寺エリアを加え、各エリアの活性を目指す7つの事業が参画することで、大阪中心部の光プログラムを一体的に発信します。

## ④光のアートアワード審査会を設立

・本事業では都市のブランド向上を目指すことから、作品のクオリティ向上のため、専門家による「光のアートアワード審査会」を設立します。本年度は、コアプログラムとなる中之島・御堂筋におけるイルミネーション、映像、広報デザインなど、3部門4つのデザインコンペを実施することから、その審査を行います。

※作品の公募開始は、4月末～6月頃までの間、2回に分けて実施する予定です。

問合せ先：  
経済戦略局 観光部観光課  
06-6469-5157  
大阪府府民文化部 都市魅力創造局  
都市魅力・観光課 都市魅力推進グループ  
06-6210-9304